

記事掲載：2023 年 4 月

翻訳：2023 年 5 月

ECW 事務局長ヤスミン・シェリフによる スーダンでの戦闘発生に対する声明



© UNICEF/UN0831618/AFP

スーダン国軍（SAF）と準軍事組織の即応支援部隊（RSF）の間の戦闘が拡大し続け、民間人の死者が増え続けている中、私は、ECW を代表して、ハルツームとダルフルの状況に深い懸念を抱き、この目下の暴力の勃発を非難します。紛争当事者は国際法を尊重し、子どもや思春期の若者を含む一般市民を守るために全力を尽くすべきです。ハルツームに長年住み、勤務経験のある私は、1600 万人近いスーダン人や人道的ニーズを持つ難民が苦しみ続けている一方で、国連や NGO の同僚たちが、必要とされる活動を中断したり制限したりしなければならないことに悲しみを覚えています。

OCHA の最新の統計によれば、少なくとも全国で 330 人が亡くなり、そのうち 115 人がハルツームで亡くなっています。ダルフルでは、少なくとも 4 人の人道支援者が救命活動中に死亡しており、世界食糧計

画（WFP）から3人、Relief Internationalから1人が亡くなっています。世界保健機関（WHO）によると、3200人近くが負傷していると報告されています。

国連、AU、IGADなどが即時停戦を呼びかけていますが、戦闘はすぐに本格的で長期化な内戦に発展する可能性があり、民間人に壊滅的な結果をもたらす可能性があります。

実際、すでに多くの子どもたちが戦闘に巻き込まれ、安全な通行が交渉される間、学校に避難しています。現在では、そのほとんどが帰宅することができましたが、ハルツームでもダルフルでも、学齢期の子どもたちや思春期の若者に多くの死傷者が出ているのは残念なことです。

ECWはこれまで、スーダンの難民とホストコミュニティの教育に2170万米ドルを投資し、ガダーレフ、南コルドファン、西ダルフルなど、同国で最も遠隔地で十分な教育を受けられない地域に、抱摂的で公平な質の高い教育へのアクセスを提供してきました。

私たちは、スーダンの人々と連帯し、深刻化するニーズに対応し、この激しい紛争に巻き込まれた子どもたちや思春期の若者を守るために、支援を拡大します。

【翻訳前の記事（英語）】

[ECW Executive Director Yasmine Sherif Statement on the Outbreak of Fighting in Sudan | Education Cannot Wait](#)